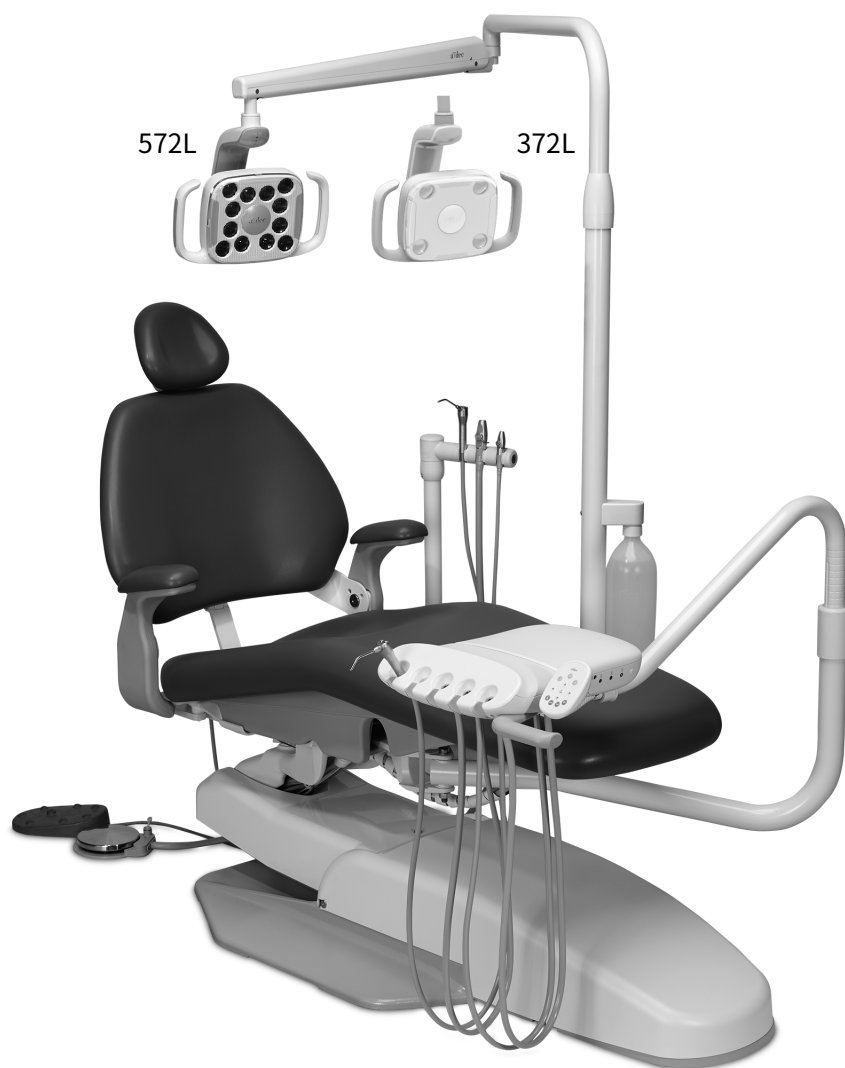


A-dec Performer 歯科用チェア —取り付け用 A-dec 372L/572L 歯科ライト サービスガイド

目次

開始する前に	2
カバーの取り外し	2
手順の選択	3
固定アームの取り付け	4
ハロゲン歯科ライトの 取り外し	10
背板取り付け部への LED 歯科 用ライトの取り付け	13
正面取付部への LED 歯科用ラ イトの取り付け	16
LED 歯科ライトの 電源装置への接続	20
歯科ライトの準備と調整 ..	22
歯科ライトのテスト	29
カバーの再取り付け	33
規制に関する情報	36



A-dec Performer 歯科用チェア—取り付け用 A-dec 発光ダイオード
(LED) 歯科ライト

開始する前に



重要 本サービスガイドは、新しい A-dec Performer 歯科用チェアに A-dec 372L または 572L 歯科ライトを取り付ける方法、および取り付け済みのハロゲンライトを発光ダイオード（LED）ライトに交換する方法について説明します。



注 本サービスガイドは、特記される場合を除き372Lおよび572L歯科ライトの両方に適用されます。



注記 回路基板は静電気による損傷を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。

推奨する工具

- 15/16 インチのソケットとラチェット（各2）
- 1/2 インチ、5/8 インチ、3/4 インチ、および 15/16 インチのコンビネーション・レンチ
- 斜ニッパー
- プラスドライバー
- 六角レンチセット
- 静電気除去リストストラップ

カバーの取り外し



注意 カバーの取り外しや取り付けの際に、ワイヤーやチューブが損傷しないよう注意してください。カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

1. チェアを主電源に接続します。
2. チェアのベースを上限まで上昇させます。



警告 この手順を開始する前に電源をオフに、つまり遮断しないと、装置に損傷を与えたり、死亡を含む人身事故を起こすおそれがあります。

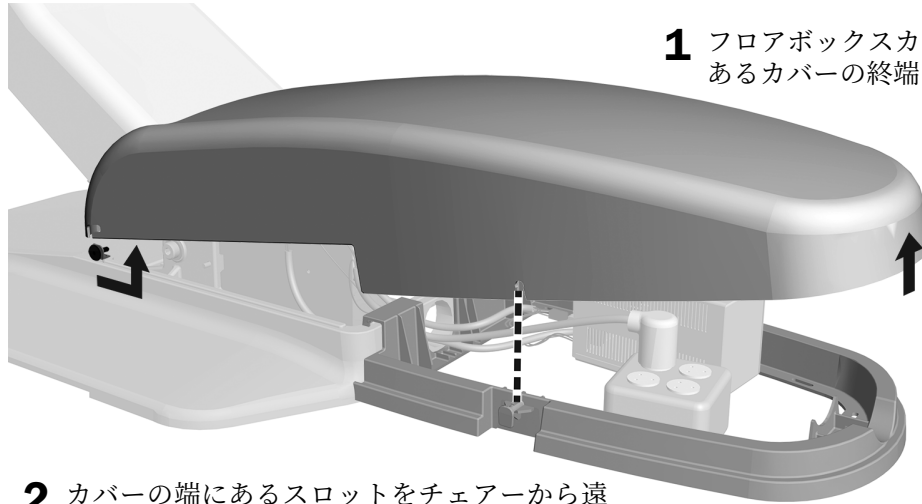
3. チェアを主電源から切断します。

ストッププレートの取り外し



- 1 ストッププレートの片側を押し、リフトアームから引っ張って取り外します。

単一ピースのフロアボックスカバーの取り外し



- 1 フロアボックスカバーのフレームのピンの上にあるカバーの終端を持ち上げます。

- 2 カバーの端にあるスロットをチェアから遠ざけるように上にスライドさせて、ピンから外します。

手順の選択

新しいチェアに歯科ライトを取り付けている場合は、「固定アームの取り付け」(4 ページページ) を続行します。

ハロゲンライトを新しい LED 歯科ライトに交換している場合は、「ハロゲン歯科ライトの取り外し」(10 ページページ) を続行します。

固定アームの取り付け

設置に適した手順を実行します。

背板取り付け部への固定アームの取り付け	4
正面取付部への固定アームの取り付け	8

背板取り付け部への固定アームの取り付け

この手順は、歯科ライトを新しい A-dec Performer チェアに取り付ける場合に実行します。

推奨する工具

- 1/4 インチ六角レンチ
- 3/4 インチソケットとラチェット

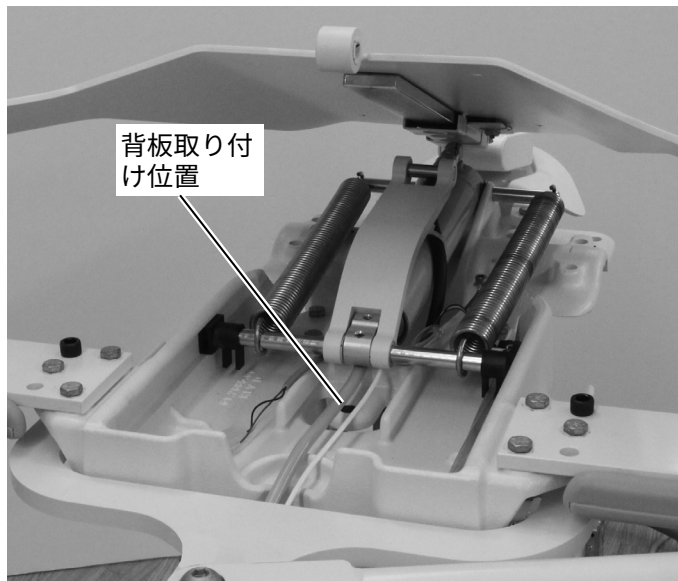
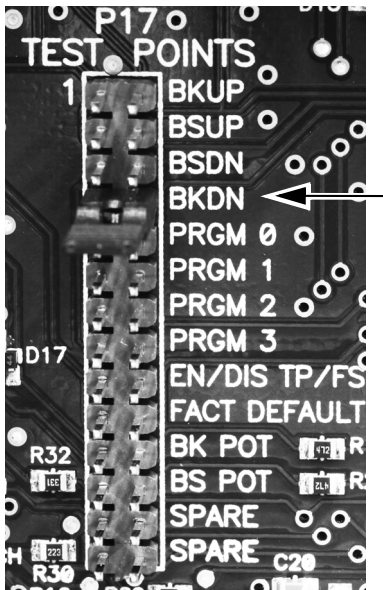
手順 1.

- 1 チェアのプラグをコンセントに接続します。



注記 回路基板は静電気による損傷を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。

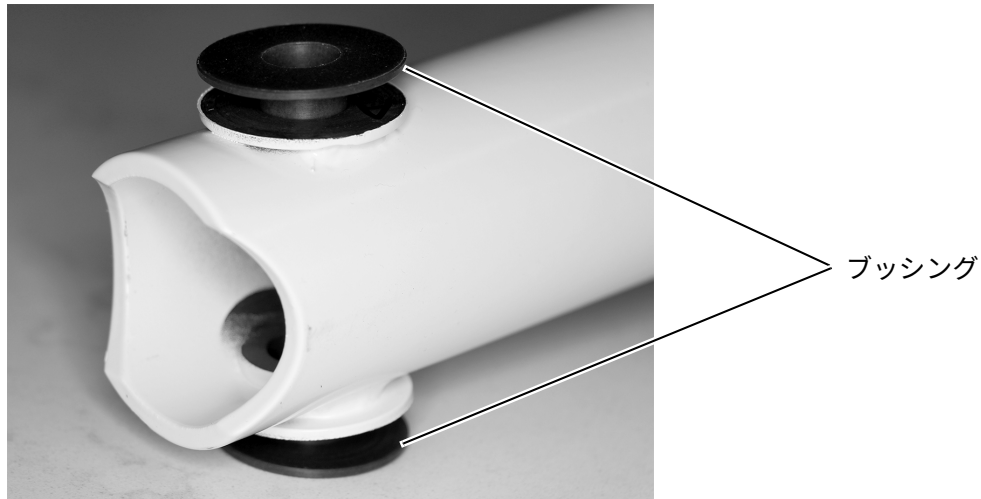
- 2 背板取り付け部にアクセスするには、ジャンパーを使ってチェアの背板を下に動かします（BKDN）。



- 3 チェアの電源を抜きます。

手順 2.

- 1 歯科ライトボックスから固定アームを取り外します。
- 2 2つのブッシングを固定アームの終端に挿入します。



手順 3.

- 1 ピボットボルトの端からチューブを取り外します。



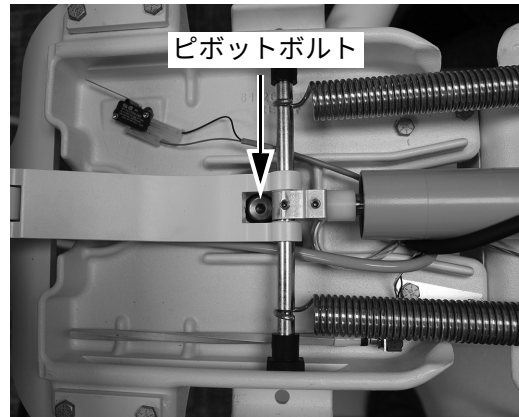
- 2 ピボットボルトに Nord-Lock® ワッシャーを挿入します。



注 Nord-Lockワッシャーは2つのピースが接着された構造です。この2つを分離しないでください。

手順 4.

1 下側支柱を所定の位置に配し、ピボットボルトを挿入します。

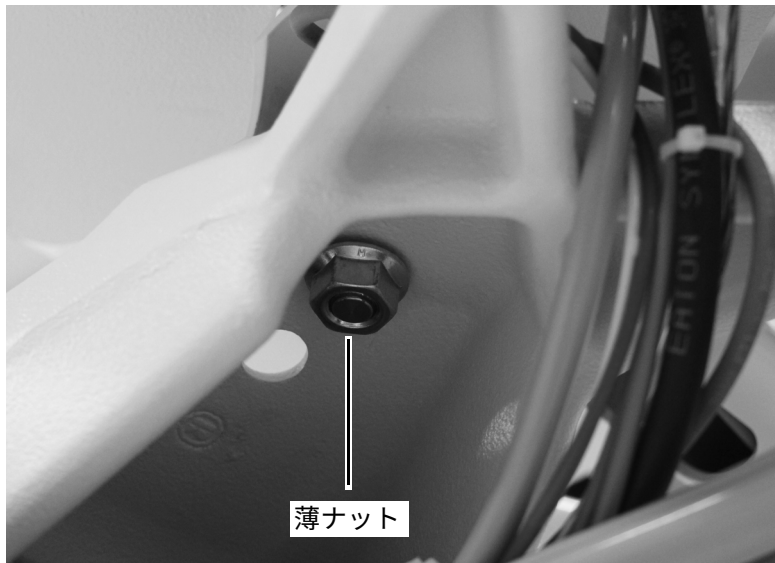


2 アームが所定の位置にしっかり固定され、容易に回転しないようになるまでピボットボルトを締めます。



手順 5.

1 ピボットボルトの端に薄ナットを取り付けてしっかり締めます。



次のステップ 13 ページの「背板取り付け部への LED 歯科用ライトの取り付け」に続きます。

正面取付部への固定アームの取り付け

この手順は、歯科ライトを始めて A-dec Performer チェアに取り付ける場合に実行します。

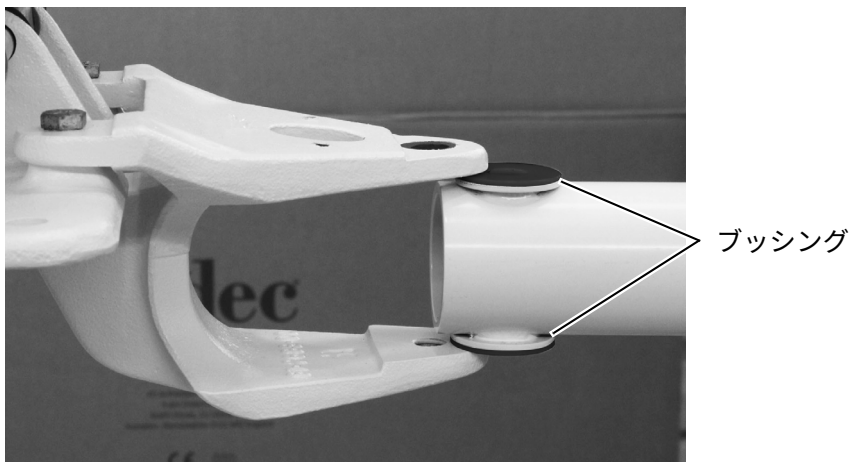
推奨する工具

- 1/4 インチ六角レンチ
- 3/4 インチソケットとラチェット

手順 1.

1 デリバリーシステム/ライトボックスから固定アームを取り外します。

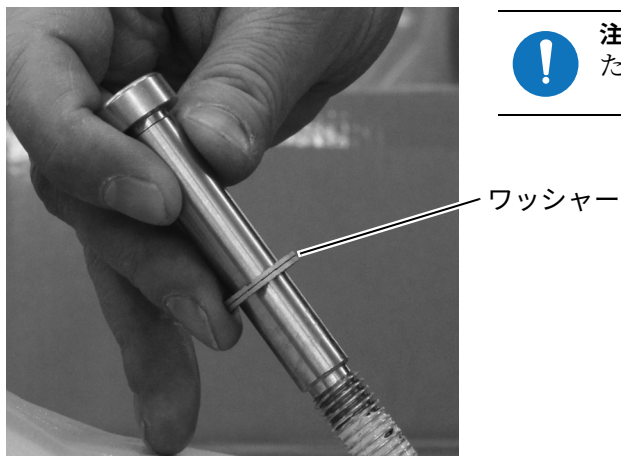
2 2つのブッシングを固定アームの終端に挿入します。



手順 2.

1 ピボットボルトの端からチューブを取り外します。

2 ピボットボルトに Nord-Lock[®] ワッシャーを挿入します。



注 Nord-Lock ワッシャーは2つのピースが接着された構造です。この2つを分離しないでください。

手順 3.

- 1 下側支柱を所定の位置に配し、ピボットボルトを取り付けます。
- 2 アームが所定の位置にしっかり固定され、容易に回転しないようになるまでボルトを締めます。



手順 4.

- 1 ピボットボルトの端に薄ナットを取り付けてしっかり締めます。



次のステップ 16 ページの「正面取付部への LED 歯科用ライトの取り付け」に続きます。

ハロゲン歯科ライトの取り外し

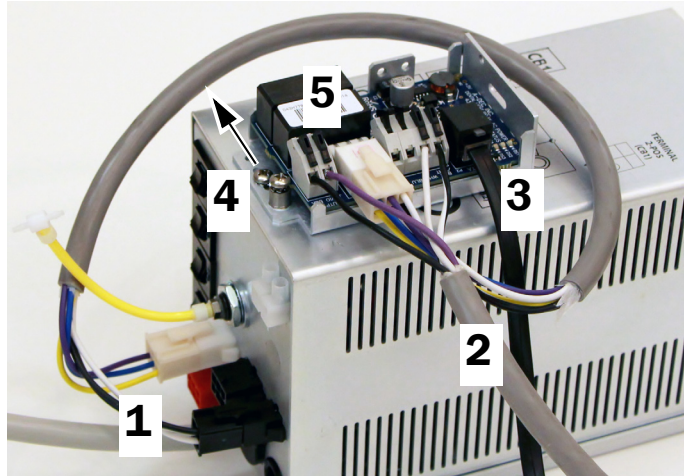
推奨する工具

- ・ プラスドライバー
- ・ 斜ニッパー

電源装置からのA-dec Performer歯科ライトの取り外し

手順 1.

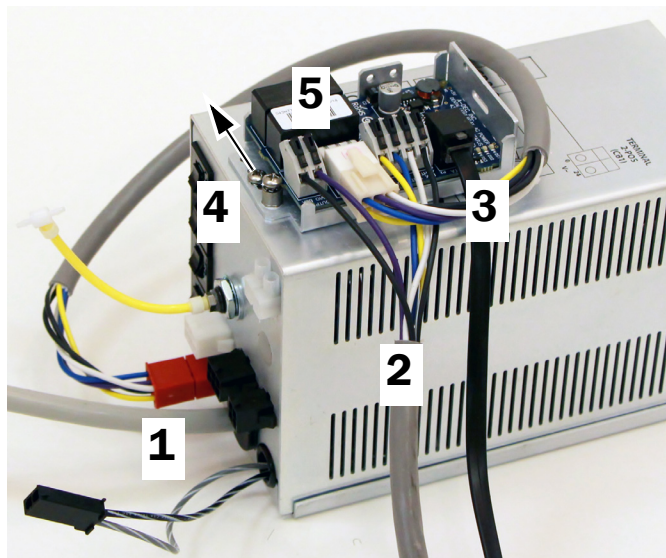
- 1 2つのケーブルアダプターを取り外して、電源装置から歯科ライト回路基板を切断します。
- 2 歯科ライト回路基板の端子板から歯科ライトのワイヤーを切断します。
- 3 歯科ライトリレー回路基板、およびチェア回路基板のデータ回線コネクタからデータ回線を切断します。
- 4 プラスドライバーを使って、電源装置に歯科ライトリレー基板を固定しているネジを外します。
- 5 電源装置から歯科ライトリレー基板を取り外します。



電源装置からのA-dec 572歯科ライトの取り外し

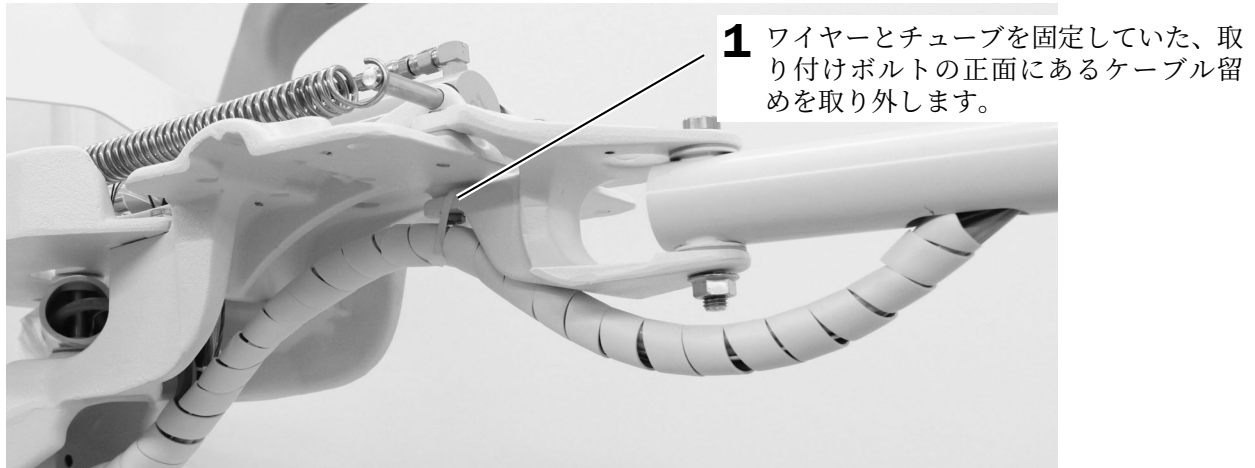
手順 1.

- 1 電源装置から赤のケーブルアダプターを取り外し、電源装置から歯科ライトリレー回路基板を切断します。
- 2 歯科ライトリレー回路基板から歯科ライトのワイヤーを切断します。
- 3 歯科ライトリレー回路基板のデータ回線コネクタからデータ回線を切断します。
- 4 プラスドライバーを使って、電源装置に歯科ライトリレー基板を固定しているネジを外します。
- 5 電源装置から歯科ライトリレー基板を取り外します。

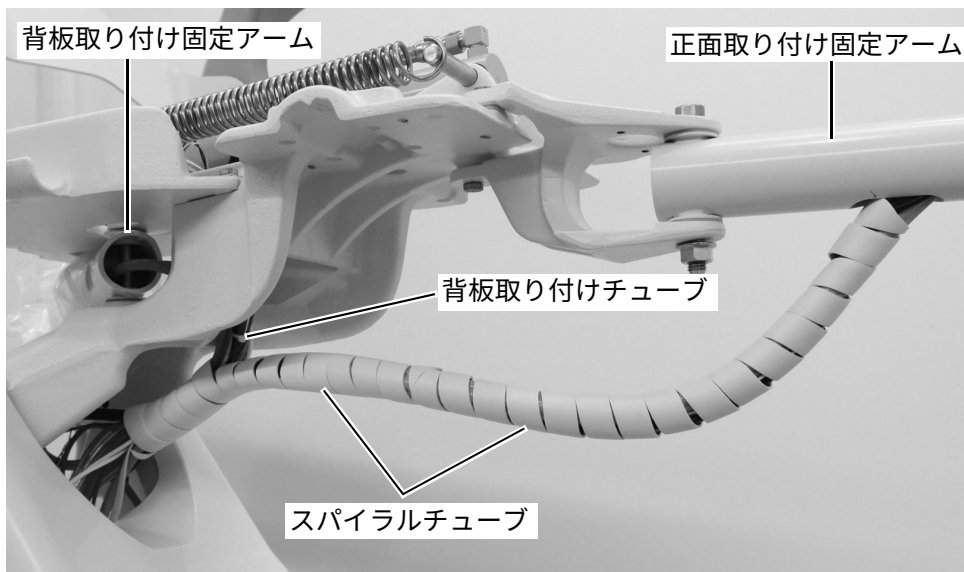


ハロゲン歯科ライトワイヤーの取り外し

手順 1.

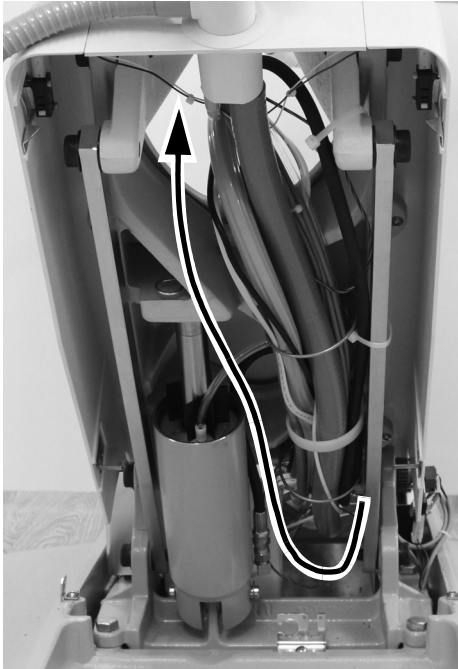


手順 2.



- 1** 正面取り付け固定アームに LED 歯科ライトを取り付けている場合は、固定アームから出ているハロゲンライトワイヤーとチューブの周囲にある 2 つのスパイラルチューブを取り外します。
- 2** 背板取り付け固定アームに LED 歯科ライトを取り付けている場合は、次を実行します。
 - (1) 背板取り付け固定アームから出ているハロゲンライトのワイヤーとチューブの周囲にあるスパイラルチューブを取り外します。
 - (2) 正面取り付け固定アームから出ているワイヤーとチューブを取り外します。

手順 3.



- 1** フロアボックスからハロゲン歯科ライトワイヤーを取り外し、リフトアームを上にして、固定アームに戻します。

手順 4.



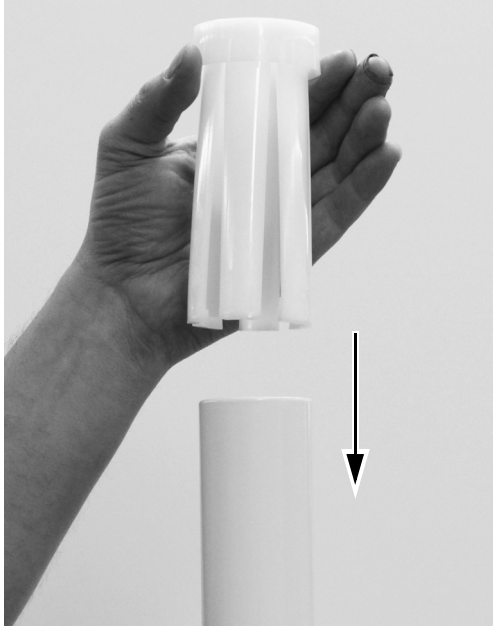
- 1** ハロゲンライトを下側支柱から持ち上げて外します。ライトをいったん置きます。

背板取り付け部への LED 歯科用ライトの取り付け

推奨する工具

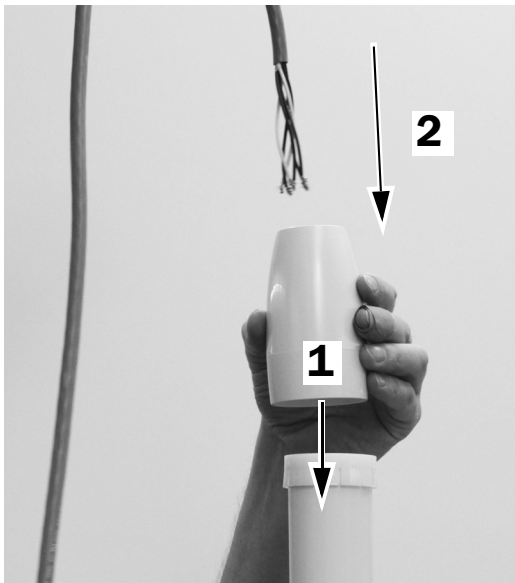
- 1/8 インチ六角レンチ

手順 1.



- 1** ベアリングを下側の支柱に挿入してしっかりと取り付けます。

手順 2.



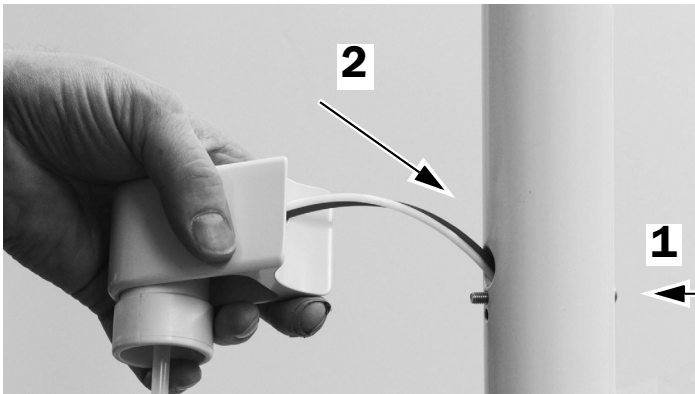
- 1** トリムカバーをベアリングの頂端にセットします。
- 2** ワイヤーを固定アームの上から下へと通します。

手順 3.



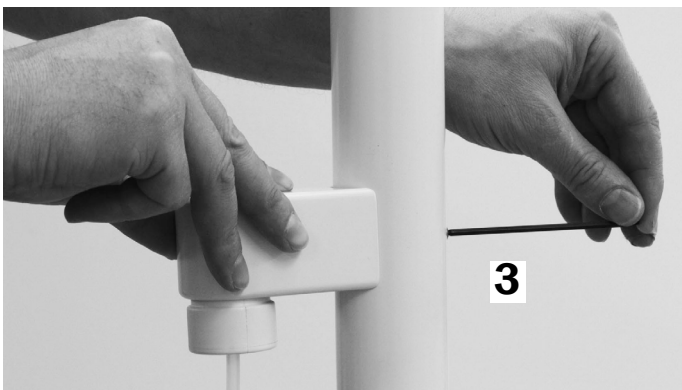
1 下側支柱に LED ライトを差し込みます。

手順 4. 歯科用チェアにデリバリーシステムが備えられている場合：



1 ウォーターボトル取り付けネジを下側支柱に挿入します。

2 ウォーターボトルのチューブを下側支柱に通します。



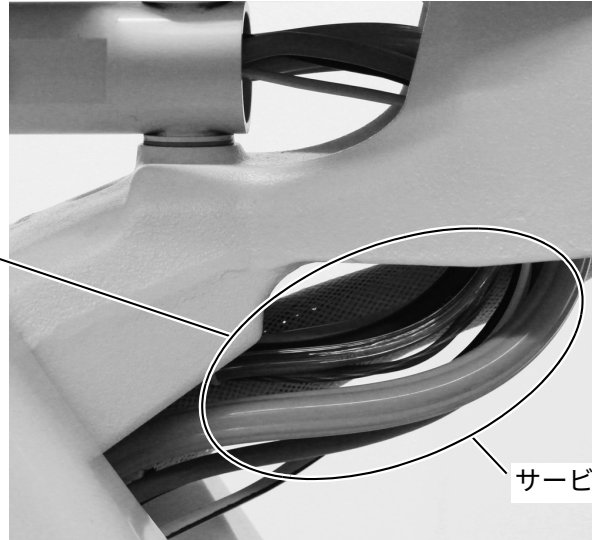
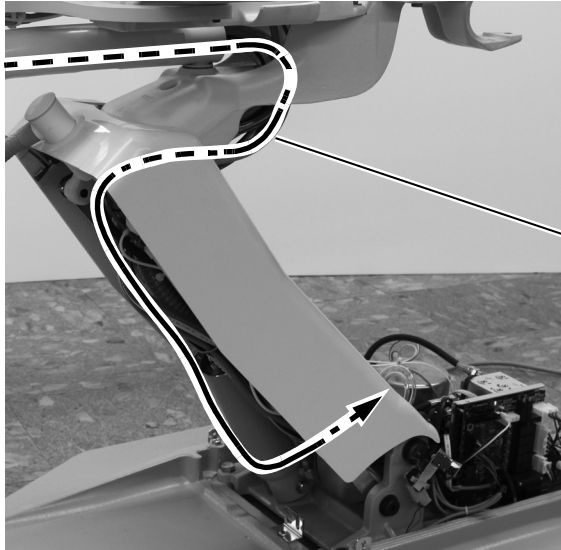
3 1/8インチ六角レンチを使ってウォーターボトル収納部を固定します。

手順 5.



注意 アンビリカルの絡まりや損傷を防止するために、上部構造の下には十分なサービスループを確保してください。

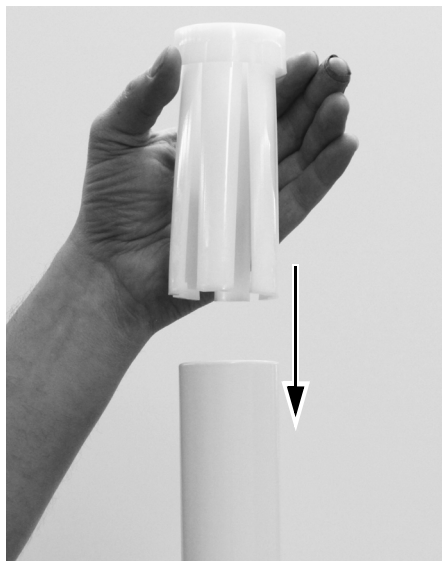
- 1 歯科ライトケーブルとウォーターボトルのチューブを上部構造とリフトアームからフロアボックスに通します。



次のステップ 20 ページの「LED 歯科ライトの電源装置への接続」に続きます。

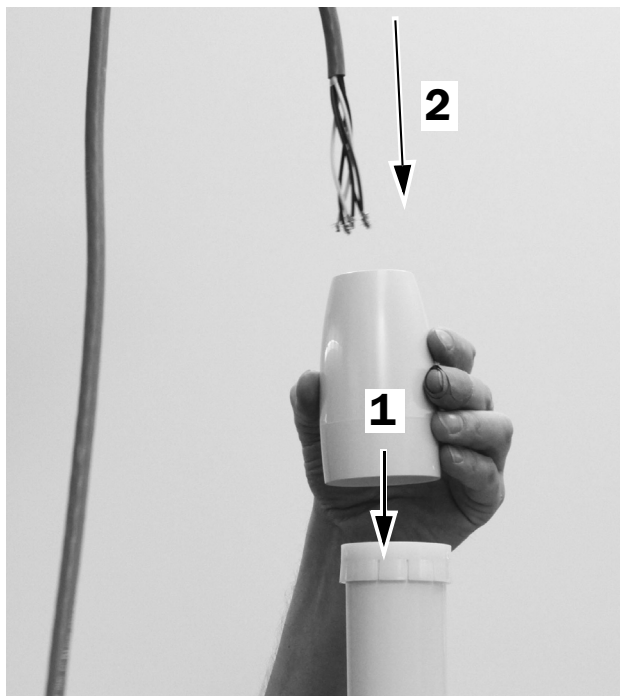
正面取付部への LED 歯科用ライトの取り付け

手順 1.



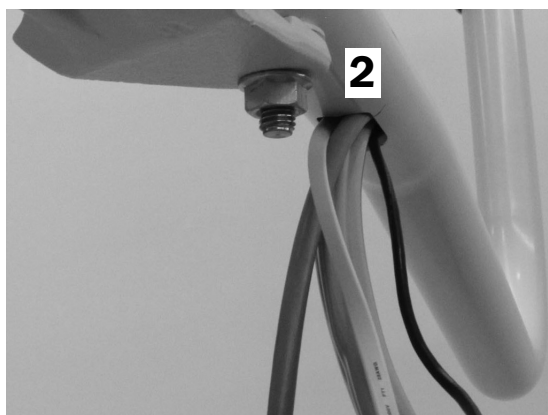
1 ベアリングを下側の支柱に挿入してしっかりと取り付けます。

手順 2.

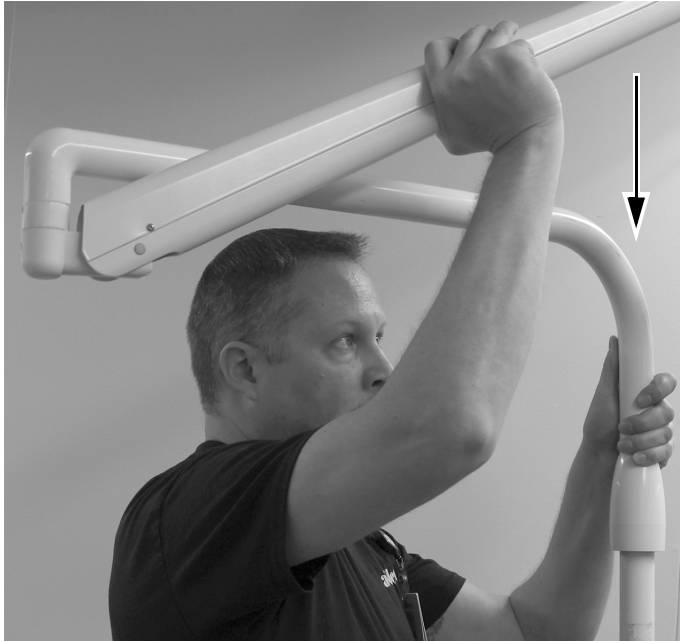


1 トリムカバーをベアリングの頂端にセットします。

2 ワイヤーを下側支柱に通し、支柱底部のスロットから出します。

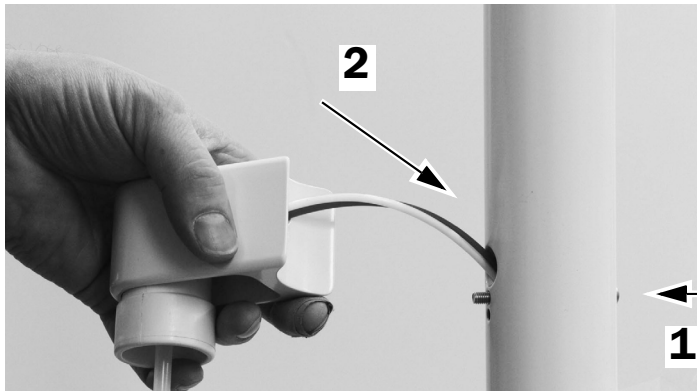


手順 3.



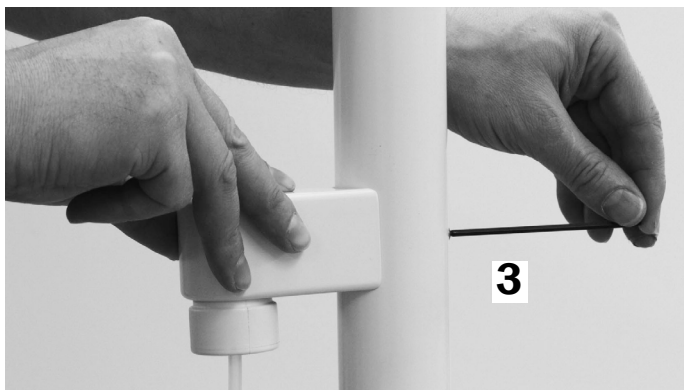
1 下側支柱にライトを差し込みます。

手順 4. 歯科用チェアーにデリバリーシステムが備えられている場合：



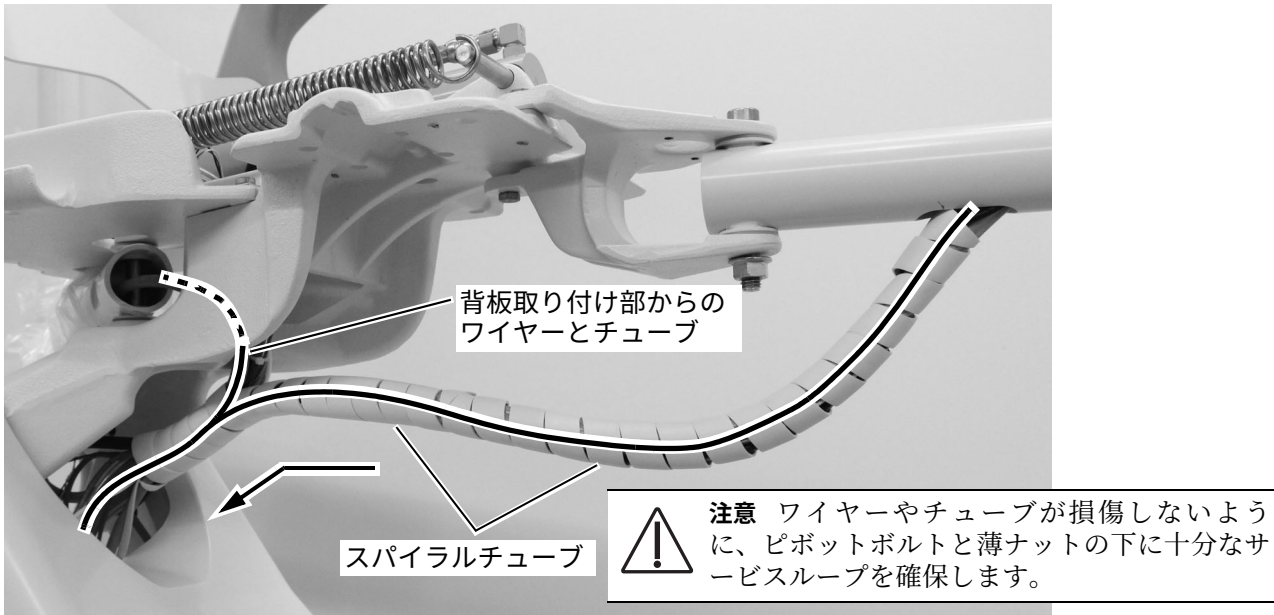
1 ウォーターボトル取り付けネジを下側支柱に挿入します。

2 ウォーターボトルチューブを下側支柱に通し、支柱底部のスロットから出します。



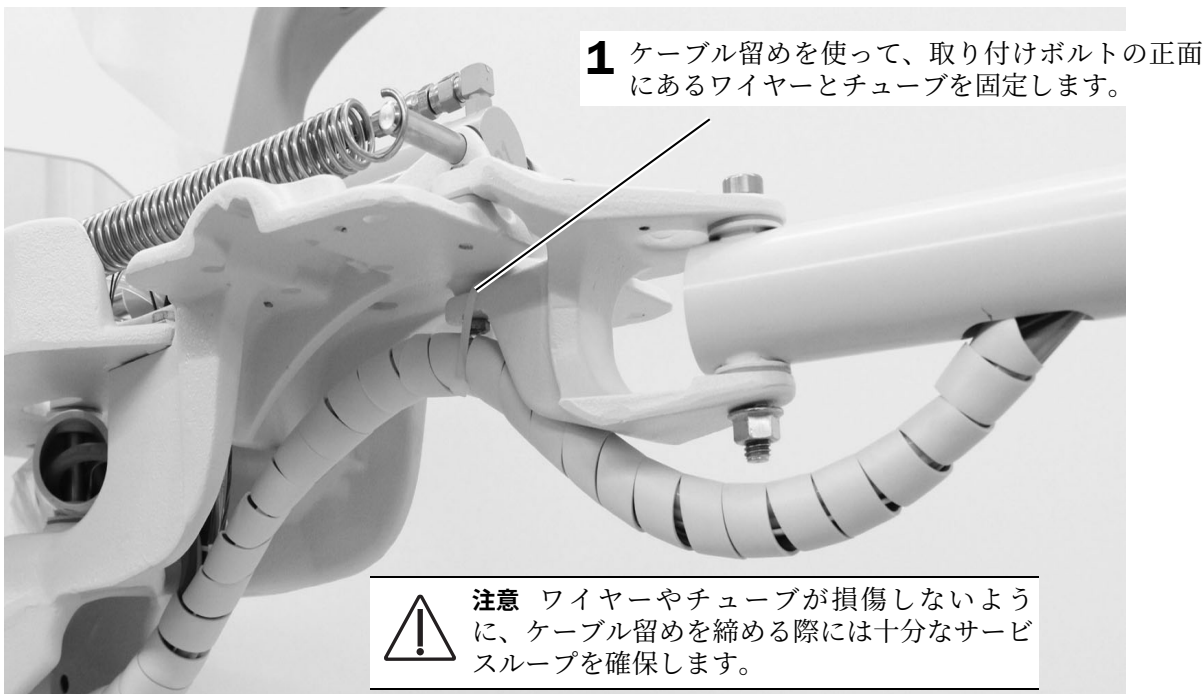
3 1/8インチ六角レンチを使ってウォーターボトル収納部を固定します。

手順 5.



- 1 ワイヤーとチューブを上部構造からリフトアームの背面に通します。
- 2 下側支柱のスロットから開始し、ワイヤーとチューブ周りに2つのスパイラルチューブを取り付けます。背板取り付け部に取り付けられた機器からのチューブがある場合は、それらもまとめます。

手順 6.



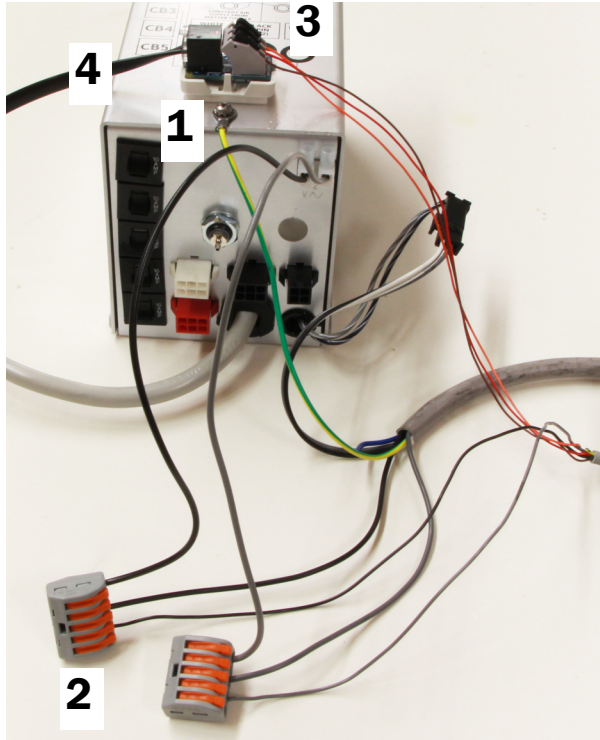
手順 7.



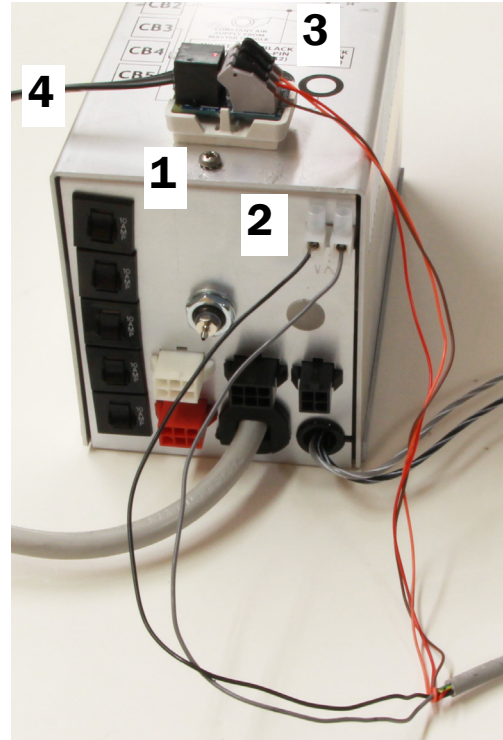
- 1** ワイヤーとチューブをリフトアームからフロアボックスへと通します。

LED 歯科ライトの電源装置への接続

タッチパッド機能付きの372Lまたは572L歯科ライトの接続



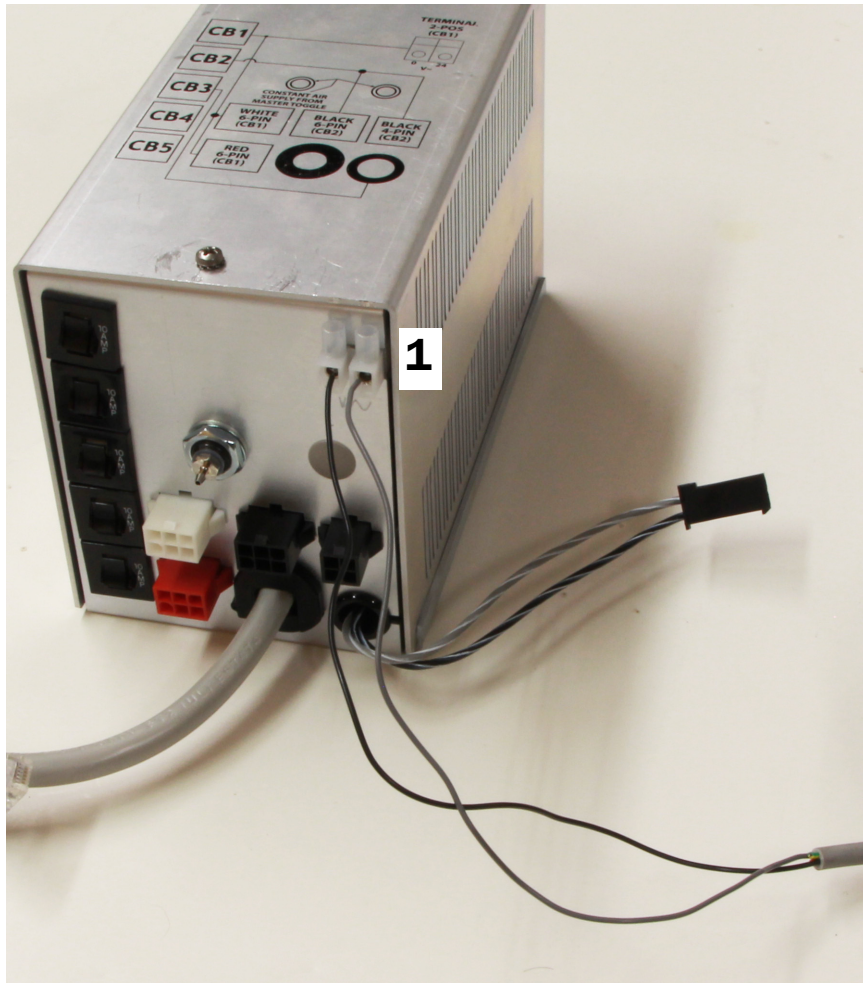
デリバリーシステムのある接続



デリバリーシステムのない接続

- 1** アダプター基板に付いている保護紙をはがします。アダプター基板を電源装置の上部には取り付けます。
- 2** 上の図のように黒とグレーのワイヤーを接続します。
 - ・ デリバリーシステムが取り付けられている場合：
 - (1) デリバリーシステムの黒とグレーのワイヤーを電源装置から切断します。
 - (2) 提供されている WAGO® コネクタとワイヤーを、電源装置の 0V および 24V 端子に接続します。黒のワイヤーを 0V に接続します。グレーのワイヤーを 24V に接続します。
 - (3) デリバリーシステムとライトケーブルの黒のワイヤーを、黒いワイヤーがつながれた WAGO コネクタに接続します。
 - (4) デリバリーシステムとライトケーブルのグレーのワイヤーを、グレーのワイヤーがつながれた WAGO コネクタに接続します。
 - ・ デリバリーシステムが取り付けられていない場合：黒のワイヤーを電源装置の 0V 端子に、ライトケーブルのグレーのワイヤーを 24V 端子に接続します。
- 3** 色付きのワイヤーをアダプター基板のラベルに従って接続します。茶色は BRN（ブラウン）、赤は RED（レッド）、オレンジは ORN（オレンジ）につなぎます。
- 4** アダプター基板からのデータ回線をチェアー回路基板のポートに接続します。

タッチパッド機能のない372Lの電源装置への接続



- 1 歯科ライト電源ケーブルの黒のワイヤーを電源装置の 0V 端子に、グレーのワイヤーを 24V 端子に接続します。

歯科ライトの準備と調整

歯科ライトフレックスアームのカウンターバランスの調整

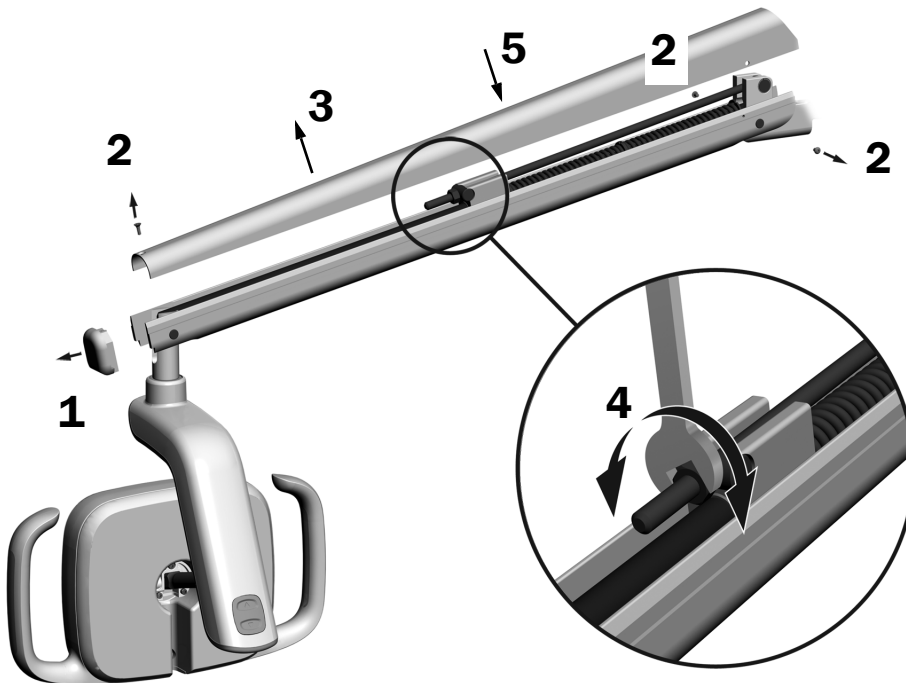
推奨する工具

- プラスドライバー
- 5/64 インチ六角レンチ
- 1/2 インチコンビネーション・レンチ



注 ライトの位置を調整するときに、歯科ライトのフレックスアームの想定外の動きの量を最小限に抑えるために、この手順を実行してください。

1. フレックスアームのエンドキャップを取り外します。
2. カバーを固定している3本のネジを取り外します。
3. カバーを取り外します。
4. バネの端のナットを調整します。
歯科ライトがずり上がる場合は、ナットを反時計回りに回します。
歯科ライトがずり落ちる場合は、ナットを時計回りに回します。
5. フレックスアームの上にカバーを戻します（まだ取り付けません）。この状態でずれがないかどうかを確認します。
6. ずれがなくなるまで手順4～5を繰り返します。
7. ネジを取り付けなおしてカバーを固定し、エンドキャップを再び取り付けます。



注 オプションの動作停止制限キット（部品番号（P/N）90.1044.00）を取り付けると、フレックスアームの上下動を制限できます。

歯科ライト固定アーム張力の調整

歯科ライト固定アームの動きを確認します。固定アームが簡単に動いてしまう場合、または所定の位置からずれてしまう場合、動きにくい場合は、次の手順を実行して固定アームの張力を調整します。

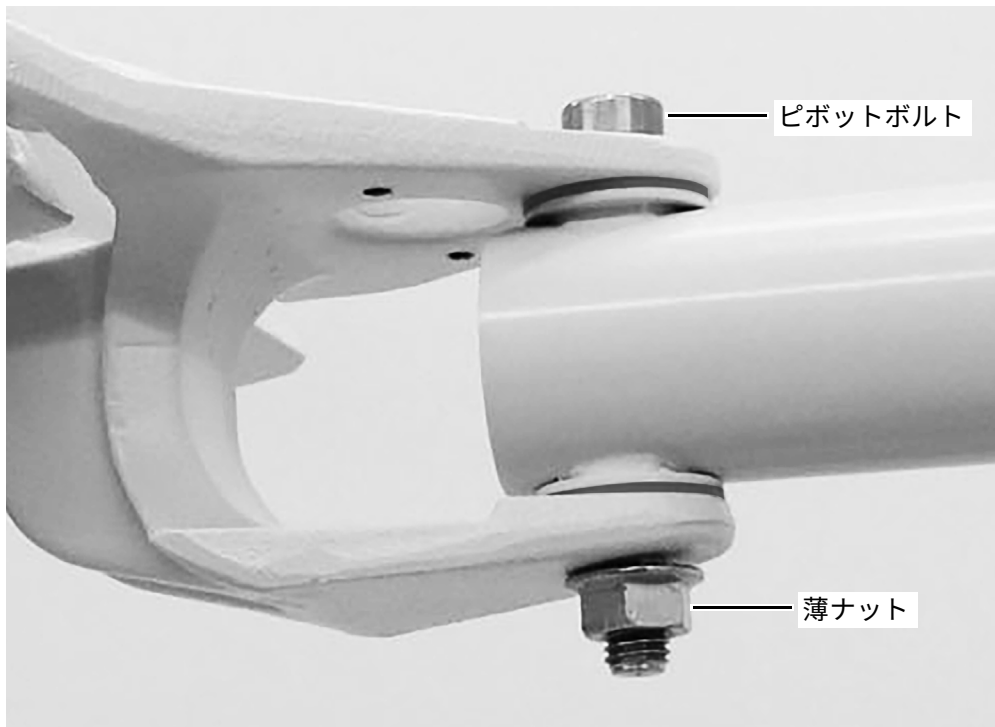
正面取付部歯科ライト

推奨する工具

- ・ 15/16 インチソケットとラチェット

手順 1.

- 1 歯科ライトを通常使用時の位置にセットします。
- 2 ピボットボルト上の薄ナットを緩めます。



- 3 ピボットボルトを必要に応じて、締めるあるいは緩めます。
- 4 ピボットボルト上の薄ナットを締めます。

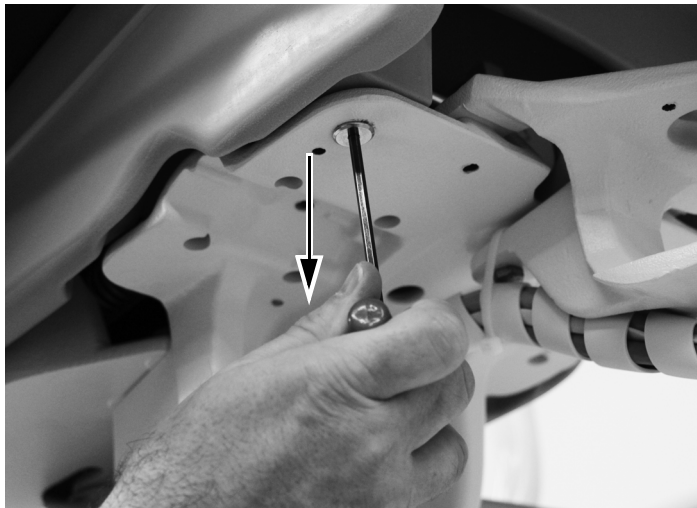
リアマウント歯科ライト

推奨する工具

- 5/32 インチおよび 1/4 インチ六角レンチ

手順 1.

- 1** シートの張地をチェアに固定していた 4 本のネジを外します。
- 2** シートの張地をチェアから取り外します。
- 3** チェアを主電源に接続します。
- 4** 背板取り付け部の張力調節にアクセスするには、背板を一番下まで降下させます。



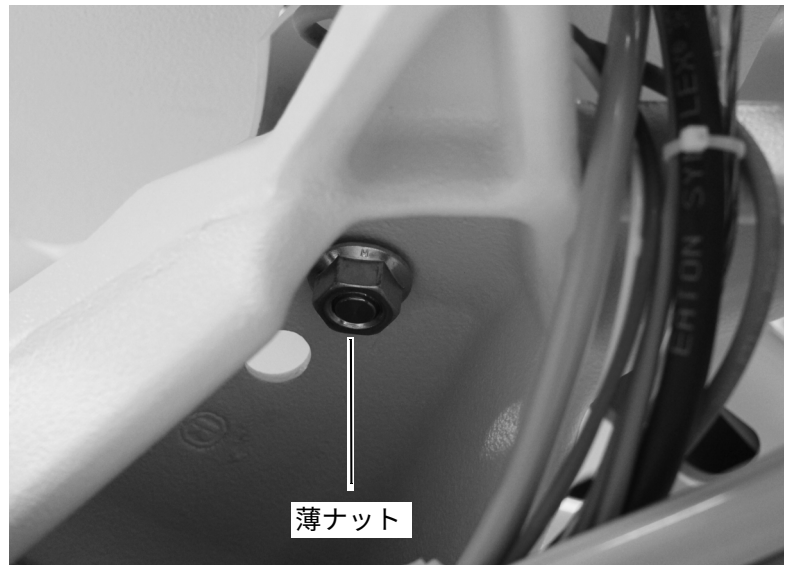
手順 2.

- 1** 固定アームが所定の位置にしっかり固定され、容易に回転しないことを確認します。必要に応じてボルトを締める、あるいは緩めます。



手順 3.

- 1 ピボットボルトの端に取り付けた、薄ナットをチェックします。必要に応じて薄ナットを締めます。



手順 4.

- 1 背板を上げます。
- 2 シート張地の 4 つのねじ込みインサートをチェアのキャスティングの孔に合わせます。
- 3 4 本のネジを使って、シートの張地をチェアに固定します。
- 4 チェアを主電源から切断します。



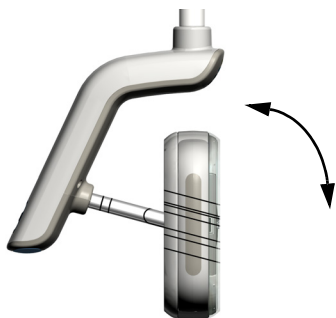
歯科ライトの回転張力の調整

推奨する工具

- 7/64 インチ六角レンチ

ライトヘッドの回転張力をテストします。調整の必要がある場合は、調整する張力の種類ごとの指示に従ってください。

垂直張力の調整



- 1** 張力を調整するには、ネジを回します。
時計回りに回すと、張力が強まります。

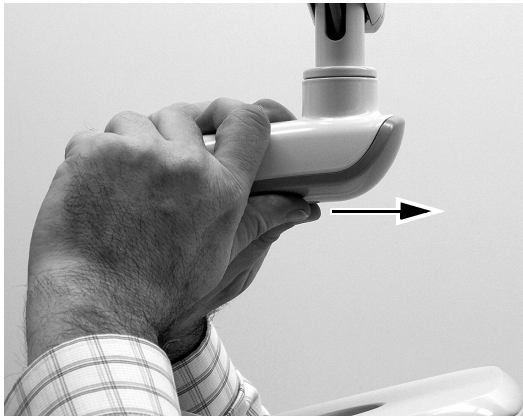
水平張力と斜め張力の調整

手順 1.

- 1 ドライバーハウジングカバーを固定している2本のネジを取り外します。

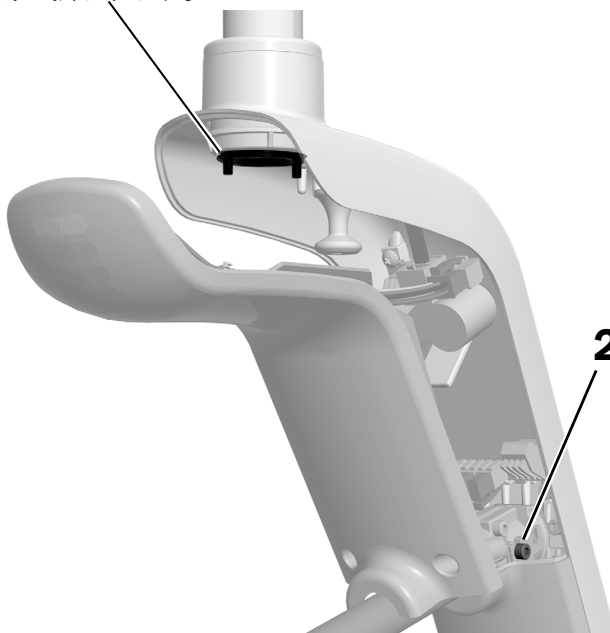
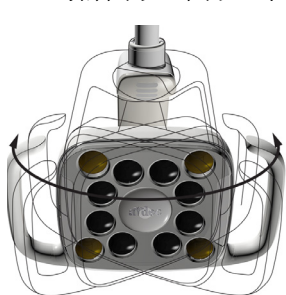


- 2 ドライバーハウジングをしっかりと握り、親指を使ってドライバーハウジングからカバーを離します。

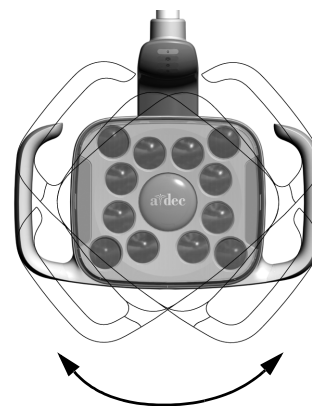


手順 2.

- 1** 水平張力を調整するには、摩擦調整部を回します。
時計回りに回すと、張力が強まります。



- 2** 斜め張力を調整するには、止めネジを回します。
時計回りに回すと、張力が強まります。



歯科ライトのテスト

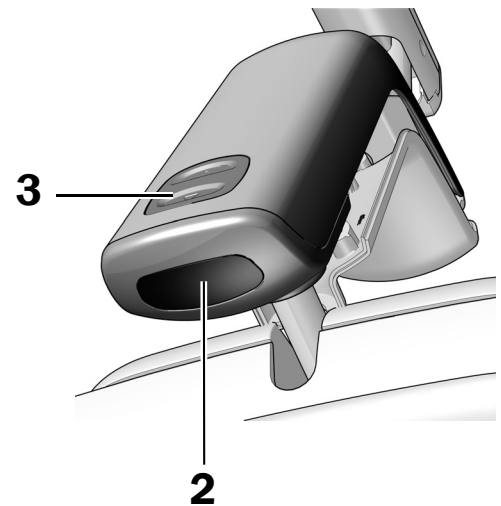
ライトに適した手順でテストを実行します。

A-dec 572L の手順	29
A-dec 372L の手順	30
タッチパッドを用いた歯科ライトのテスト	31
ドライバーハウジングカバーの再取り付け	32

A-dec 572Lの手順

手順 1.

1. チェアを主電源に接続します。
2. ライトをオンにするには、タッチレスオン/オフセンサーの76mm（3インチ）以内で手を動かします。
3. モードボタンを押して、各モードでライトをテストします。
4. モードごとに、ドライバーハウジングカバーに正しいライトが点灯していることを確認します。
5. 正常に機能しない場合は、配線の接続を確認します。



次のステップ 31 ページの「タッチパッドを用いた歯科ライトのテスト」を参照してください。

A-dec 372Lの手順

手順 1.

1. チェアを主電源に接続します。
2. **タッチパッド機能付き372L歯科ライト**：電源ボタンを繰り返し押して、ライトのオフ/オンが切り替わることを確認します。ライトをオフにします。
タッチパッド機能のない372L歯科ライト：電源ボタンを繰り返し押して、高、コンボジット/低、オフの輝度モードの点灯サイクルを確認します。
3. 正常に機能しない場合は、配線の接続を確認します。




注 タッチパッド機能のない歯科ライトを設置している場合、誤って歯科ライトボタンを押すとインジケータライトがオンになります。インジケータライトをオフにするには、歯科ライトボタンを長押しします。





2

タッチパッドを用いた歯科ライトのテスト

- 1 ライトがオンになることを確認し、輝度モード（タッチパッド機能付き 372L では高およびコンポジット/低、572L では高、中、低、および光重合防止モード）が適切に切り替わることを確認するには、 ボタンを繰り返し押しします。ライトを消すには、このボタンを長押しします。

! 注 タッチパッド機能付きの372Lをコンポジット/低モード、または572Lを光重合防止モードで使用する場合は、タッチパッドのインジケータライトが点滅します。

- 2 自動オン/オフ機能を無効にするには、 と  を同時に3秒間長押しします。ビープ音が1回鳴って、自動オン/オフ機能が無効になったことを知らせます。自動オン/オフ機能を再び有効にするには、この手順を繰り返します。ビープ音が3回鳴って、自動オン/オフ機能が有効になったことを知らせます。

標準タッチパッド



A-dec 300 デラックスタッチパッド



- 3 チェアを主電源から切断します。

ドライバーハウジングカバーの再取り付け

手順 1.



注意 カバーの取り外しや取り付けの際に、ワイヤーが損傷しないよう注意してください。カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

- 1** カギ穴が支柱に合うようドライバーハウジングカバーを合わせ、手のひらでドライバーハウジングカバーを所定の位置にセットします。



- 2** 2本のネジでカバーを固定します。

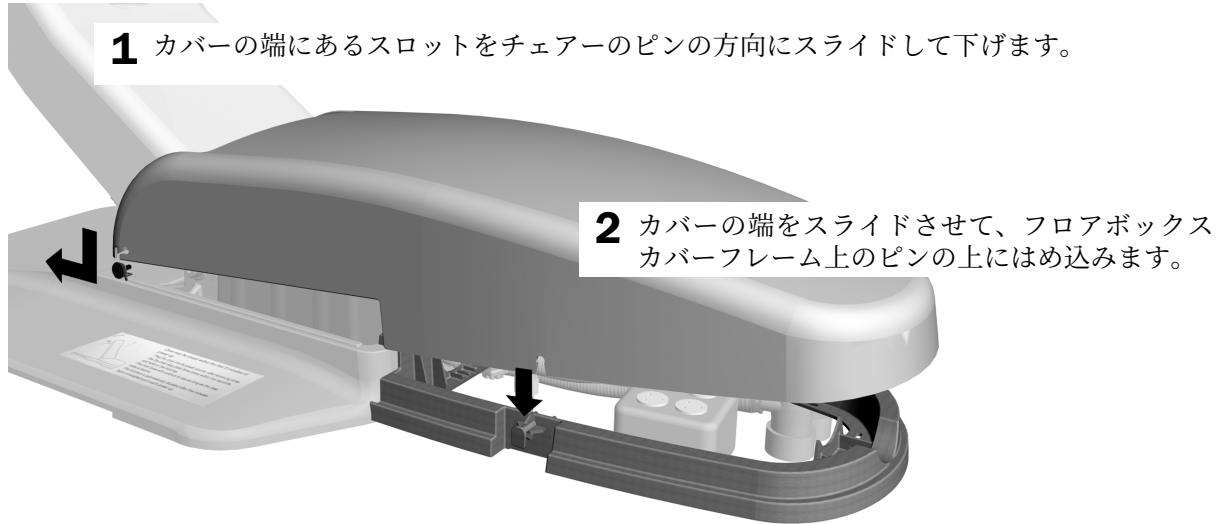


カバーの再取り付け



注意 カバーの取り外しや取り付けの際に、ワイヤーやチューブが損傷しないよう注意してください。カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

単一ピースのフロアボックスカバーの再取り付け



ストッププレートの取り付け



1 ストッププレートを再度取り付けます。

規制に関する情報

当局から指定された規制に関する情報と A-dec の保証については、『*規制情報、仕様、および保証書*』（部品番号 (P/N) 86.0221.00）に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のドキュメントライブラリから入手できます。

本書で取り扱う機種とバージョン

機種	バージョン	説明
372L、572L	A	歯科ライト
Performer 8000	B	歯科用チェア

WAGO は、WAGO Corporation の登録商標です。
Nord-Lock は、Nord-Lock International AB の登録商標です。

 **A-dec 本社**
2601 Crestview Drive
Newberg, OR 97132 USA
電話：1.800.547.1883 米国/カナダ国内
電話：1.503.538.7478 米国/カナダ国外
www.a-dec.com

A-dec, Inc. は本書の内容について、商品性および特定用途への適合性の黙示的保証を含む（ただしこれに限定されない）一切の保証を行いません。